



ROTARY CLUB OF OSAKA JONAN

WEEKLY BULLETIN

創 立 1969. 5. 30 会 長 南 賀 勝 之
幹 事 濱 田 由 弘 会 報 委 員 長 岩 永 建 保

Rotary  Be a gift to the world
世界へのプレゼントになろう

2015-2016年度国際ロータリー会長 K.R. ラビンドラン

RI 2660地区
大阪城南ロータリークラブ

NO. 2278

2016-5-27

事務所 〒542-0012 大阪市中央区
谷町9丁目1番22号NK谷町ビル407号
TEL(06)6796-9898 FAX(06)6796-9899
http://www.osaka-johnan-rc.org/
E-mail:johnan25@crocus.ocn.ne.jp
例会場 シェラトン都ホテル大阪 上本町6-1-55
TEL (06)6773-1111
例会日 金曜日 12:30

本 日 の 例 会) 5月27日(第4例会)

- 卓話 「ロータリー活動の原点」
ロータリーの実践活動が徐々に変化して、
今や人道的奉仕活動に多くのエネルギー
が割かれる時代になりました。しかしそ
の一方で、この活動の原点はどこにある
かを考えてみたい。

光信昌明会員

- 次年度理事会 11:00 ~ 12:10
シェラトン都ホテル大阪 3階 ホワイエ

次 週 の お 知 ら せ) 6月3日(第1例会)

- 表彰・ホームクラブ連続皆出席
- お祝・誕生日 結婚記念日 入会記念日
会社創立記念日
- 卓話 「ロータリーの親睦と親睦活動について」
ロータリー活動の奉仕は目的だが、親睦
は必要条件、この概念でつながる世界中
の同じ趣味、仕事の仲間が集まる親睦活
動のグループの紹介。

平瀬 健親睦・出席委員長

- 理事会(新旧合同) 11:00 ~
次年度理事会 引続き~ 12:10
シェラトン都ホテル大阪 3階 春日の間
- クラブ協議会(新旧合同) 13:40 ~
次年度クラブ協議会 引続き~ 16:00
シェラトン都ホテル大阪 3階 春日の間
- 食膳 <フランス料理 軽食ワンプレート>

次々週のお知らせ) 6月10日(第2例会)

- 卓話 「出雲大社神職家(4家)とこの国の形」
大阪薬科大学 講師 金森 徹氏
(プログラム委員会担当)

先 週 の 記 録) 5月20日(第3例会)

- 出席報告
出席会員 41名 (内免除会員 10名)
会員総数 51名 (同上 17名)
ゲスト 2名
ビジター 1名
計 44名
ホームクラブ出席率 93.31%

4月22日(第4例会)補正出席率 97.78%(MU6名)

●ゲスト&ビジター(敬称略)

磯田郁子(卓話者・地区青少年交換委員会委員長)
武原秀幸(村上泰啓会員お客様)
張 淵(米山奨学生)
チョウ エン

◆ 会 長 の 時 間 ◆

5月12日から豊原北區RCの創立30周年記念式典
に出席のため、総勢14名で台湾を訪問しました。当日
は、3450地区の邱ガバナー、創立時の張特別代表も
出席され、盛大で厳かな中にも和やかな式典でした。
永井パスト会長、西澤パスト幹事、中谷パストSAAの
お陰で、台湾訪問と我がクラブの例会運営を恙なく終
えることが出来、深く感謝しております。

ローターアクトについて

ローターアクトは、1968年に理事会で採択された
プログラムで、18歳から30歳までの若者のためのRI
の奉仕クラブです。ローターアクトクラブには、地域社
会を基盤とするものと、大学を基盤とするものがあり、
ロータリークラブが提唱しています。クラブは、運営面
でも経済面でも自立しています。

ローターアクトクラブの目的は、青年男女が個々の
能力の開発に当たって役立つ知識や技能を修得し、
それぞれの地域社会における物質的あるいは社会的
なニーズに取り組み、親睦と奉仕活動を通じて全世界
の人々の間により良い信頼関係を推進するための機
会を提供することにあります。

その目標は次の通りです。

- 1) 専門技術および指導能力を開発すること。
- 2) 他人の権利を尊重する観念を養い、あらゆる有
用な職業の道徳的水準および品位を保持し推
進すること。
- 3) 若い人々に地域社会をはじめ世界社会のニーズ
および懸念事項を提起する機会を提供すること。
- 4) 提唱ロータリークラブと協力して活動にあたる機
会を提供すること。
- 5) ロータリーにおける将来の会員となるよう若い
人々の意欲を高めること。
- 6) 他人に対する思いやりと他人の力になる心構え
を奨励し、これを実践すること。
- 7) 家庭と家庭の重要性に対する知識を深め、国を
愛する心を涵養(かんよう)すること。

5月は青少年奉仕月間です!!

〈4つのテスト〉言行はこれに照らしてから

真実かどうか

みんなに公平か

好意と友情を深めるか

みんなのためになるかどうか

◆ 幹事報告 ◆

新旧委員会の引継ぎを行ってください。

◆ 委員会報告 ◆

国際奉仕委員長 岡部倫正

5月12日から2泊3日の行程で、台湾豊原北區RC30周年記念式典に南賀会長以下、総勢14名が参加しましたので御報告をさせていただきます。当日は、台北桃園国際空港まで劉会長ご夫妻以下、8名の方々が出迎えてくださいました。式典では、両会長の祝辞の後、盛大な祝宴となりました。祝宴の出し物では、豊原北區RCの会員の奥様方のダンスや会員の方がサックス演奏を披露され、そのお返しで南賀会長がカラオケで長渕剛の「乾杯」を歌われ、台中に美声を轟かせていただき祝宴は終了しました。今回の訪台は天候にも恵まれ、全員が無事帰国していただいたことが何よりだと思っております。有難うございました。

ゴルフ部キャプテン 今井賢二郎

5月19日、太子カントリークラブで第4回ゴルフ部コンペを開催しました。天候にも恵まれ14名が熱戦を繰り広げた結果は、次のとおりでした。

優勝	佐伯会員
準優勝・ベスグロ	平瀬会員
3位	原田会員

雑誌・広報委員長 三木敏裕

ロータリーの友5月号の紹介です。RI会長及び「友」編集長は、女性会員のいないクラブへの警鐘とも取れる女性会員の有用性について論じています。その他、青少年交換学生の派遣先での経験談「異文化に接して」、月例ゴルフ大会において94歳で優勝されたとの「友愛の広場」、立野ガバナーの「公式訪問を終えて」や、「はきものをそろえる私の凡事徹底」と題する講演要旨など、今号も読み応えのある記事満載です。是非お読みください。

卓話

5月20日 <第3例会>

「ロータリーの青少年部門」ロータリーの青少年部門の内容とその連携について



地区青少年交換委員会
委員長 磯田郁子氏

私とロータリーの関わりは1983年にRYLAに参加したことから始まります。その後、以下のように青少年部門とのつながり

が現在まで続き、様々な場面でこの青少年部門の連携について考えてきました。

- ◇1984年に大阪淀川ローターアクトクラブにチャーターメンバーとして入会。
- ◇1992～93年度、RI第2660地区ローターアクト地区代表を務める。
- ◇1996年 ローターアクトクラブを定年退会、大阪東淀ロータリークラブ（2009年に大阪ちゃやまちロータリークラブと統合し、大阪東淀ちゃやまちロータリークラブになる）に入会。
- ◇1997年～2003年度 地区ローターアクト委員
- ◇2003年～2004年度 地区ローターアクト副委員長
- ◇2004年～2005年度 地区ローターアクト委員長
- ◇2006年～2009年度 地区米山奨学委員会委員
- ◇2009年～2010年度 地区米山奨学委員会副委員長
- ◇2010年～2011年度 地区米山奨学委員会委員長
- ◇2010年～2011年度 大阪東淀ちゃやまちロータリークラブ会長
- ◇2011年～2013年度 地区青少年交換委員会委員
- ◇2013年～2015年度 地区青少年交換委員会副委員長
- ◇2015年～2016年度 地区青少年交換委員会委員長

ご承知のようにインターアクトと青少年交換は16歳～18歳の高校生を、ローターアクトは18歳から30歳まで、青少年交換から帰国したROTEXと呼ばれる青少年交換学友は帰国後主に社会人になるまで、米山奨学生は18歳から40歳までの学生を対象としています。RYLAはこれらのロータリーの青少年部門の対象者がそれぞれ参加できるプログラムです。

現在、当地区ではインターアクトは8クラブ、ローターアクトは19クラブあります。

私はこのような同じ世代の若者がロータリーという輪の中でお互いに関わり合いを持ち、ともに活動し、将来はロータリアンとなってくれることが理想だと考えます。

今年からはロタキッズやアーリーアクトクラブといった活動への取り組みが諸外国から始まりつつあり、当地区青少年活動委員会でも検討されようとしています。この青少年部門はロータリーの五大奉仕部門であり、最も大切な部門だといっても言い過ぎではないと思います。

皆様もこれからもたくさん青少年に関わっていただきますようお願い申し上げます。

◆にここ箱

紙面の都合にて次号にまとめてご報告申し上げます。

(編集担当 藤野・岩永)

会員増強にご協力を!!